

議会だより

No.156

☆3月定例会	14
☆村議員懇談会	15
☆アンケート調査結果	16
☆一般質問	18
☆議案等の審議結果	22
☆活動報告	22

発行 麻績村議会
編集 議会編集委員会
〒399-7701
長野県東筑摩郡麻績村麻3837番地
電話0263-67-3001
FAX0263-67-3094

3月定例会

3月定例会は、3月5日から13日までの9日間の会期で開催された。

第1日目は、諸般の報告1件、条例制定及び改正議案12件、その他議案2件のほか、令和7年度の予算7件の上程を行った。

本会議終了後、議会全員協議会を行い、令和7年度予算を除き、上程した議案等の詳細説明を提出者から受けた。

新年度予算説明は委員会審議を、3月10日に総務経済委員会関係、11日に社会文教委員会関係を行ないそれぞれ関係職員からより詳細な説明を受け審議した。

第2日目の、一般質問では、6名の議員が村政の執行状況や今後の方針について報告、説明を求めた。新年度予算の重点事項、子ども子育て事業、慣行PR、学校・保育園の給食、高齢者世帯の防犯対策についてなど多岐にわたる質問がなされた。

第3日目は、第1日目に上程した条例制定及び

改正議案とその他議案14件、令和7年度予算7件の審議・採決等を行い、原案のとおり可決した。また、令和6年度の補正予算7件の上程を行い、本会議終了後、議会全員協議会において上程した案件の詳細説明を提出者から受けた。第4日目は、第3日目に上程した議案等の審議・採決を行い、全議案とも原案のとおり可決した。

諸般の報告

○議員派遣結果報告

3月5日上程

条例の制定・改正

○麻績村デマンドバスの運行に関する条例の制定について

○麻績村明治町地区集合住宅管理条例の制定について

○刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

○麻績村附属機関に関する条例の一部を改正する条例について

○特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例

○麻績村非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例

○麻績村国民健康保険条例の一部を改正する条例

○麻績村若者定住促進住宅管理条例の一部を改正する条例について

○令和6年度明治町地区集合住宅整備事業請負契約の変更契約について

委員会審議結果

○麻績村消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について

社会文教委員会

○福祉医療給付制度を国の制度として確立すること、医療費助成に係る国民健康保険の国庫負担減額調整措置をすべて廃止することを求める陳情

【審査結果】採択

○持続可能な学校の実現を目指す意見書の提出を求める陳情

【審査結果】採択

○麻績村農産物直売施設・観光案内所の指定管理者の指定について

○令和6年度明治町地区集合住宅整備事業請負契約の変更契約について

○令和6年度明治町地区集合住宅整備事業請負契約の変更契約について

○令和6年度明治町地区集合住宅整備事業請負契約の変更契約について

○令和6年度明治町地区集合住宅整備事業請負契約の変更契約について

○令和6年度明治町地区集合住宅整備事業請負契約の変更契約について

○令和6年度明治町地区集合住宅整備事業請負契約の変更契約について

○令和6年度明治町地区集合住宅整備事業請負契約の変更契約について

○令和6年度明治町地区集合住宅整備事業請負契約の変更契約について

○令和6年度明治町地区集合住宅整備事業請負契約の変更契約について

○令和6年度明治町地区集合住宅整備事業請負契約の変更契約について

令和7年度予算

○一般会計

○国民健康保険特別会計

○聖高原別荘地地上権分譲事業特別会計

○介護保険特別会計

○後期高齢者医療特別会計

○麻績村簡易水道事業会計予算

○麻績村下水道事業会計予算

○麻績村下水道事業会計予算



予算説明

3月12日上程

令和6年度補正予算

○一般会計補正

○国民健康保険特別会計補正 (第7号)

○国民健康保険特別会計補正 (第3号)

○聖高原別荘地地上権
分譲事業特別会計補
正 (第2号)

○介護保険特別会計補
正 (第4号)

○後期高齢者医療特別
会計補正 (第2号)

○簡易水道事業会計補
正 (第5号)

○下水道事業会計補正
(第3号)

人事案件

○人権擁護委員の諮問
書のとおり答申
柳原啓人氏

議員発議

○議会議員の派遣

閉会中所掌事務調査

○議会の運営に関する
事項
(議会運営委員会)

3月臨時議会

○令和6年度天王団地
擁壁補強工事請負契
約について

・天王団地の擁壁補強
事業において3月13日
に入札を行い3月17日
付で工事負契約の仮契
約を締結。地方自治法
第96条第1項第5号の
規定及び議会の議決に
付すべき契約及び財産
の取得又は処分に関す
る条例第2条の規定に
基づき、議会の議決を
求めるもの。

なお、議決後は仮契
約を本契約に切り替え

ての事業実施となる。

○令和6年度麻績村一
般計補正予算 (第8
号) について

・令和6年度国の補正
予算に伴い、必要とな
った事項についての予
算補正。

農林水産業費では、
地籍調査事業において
委託料ほか関係諸費の
増額を、消防費では、
避難所生活環境改善の
ための需用費及び備品
購入費の増額補正を行
った。

北部3ヶ村村議会議員懇談会開催される

令和7年2月21日

(金)に生坂村、筑北村、
麻績村北部3ヶ村によ
る村議会議員懇談会が
村議会議員28名により
麻績村役場にて開催さ
れた。

研修では、当村住民
課関崎豊地域包括係長
による「明日は我が身」
に「知っておきたい成年
後見制度」と、題し研
修を行い、それぞれの
地域にある問題点・課

題点等を振り返りなが
らの研修となった。
なお研修後に場所を
シェーンガルテンおみ
に移動し懇親会を開催
した。

懇親会には、当日県
議会開催により、研修
会に参加できなかった、
青木崇議員、小林あや
なごやかな雰囲気の中、
活発な意見交換が行わ
れた。

東御市の ワイナリーを視察

2月10日、北山地区でワイン用ブドウを栽培する森田
壮志さんと一緒に、東御市のワイナリーを視察しまし
た。「千曲川ワインバレー構想」を掲げ、地元産のブドウ
を使用し醸造から販売まで行う小規模ながら魅力的なワ
イナリーを2カ所見学させていただきました。

周囲にはカフェや
レストランなども点
在し、農業ばかりで
なく観光にも寄与し
ている面が覗えまし
た。今後の麻績村の
産業について学びの
多い視察でした。



ワイン用ぶどう畑



ワイン貯蔵用の樽



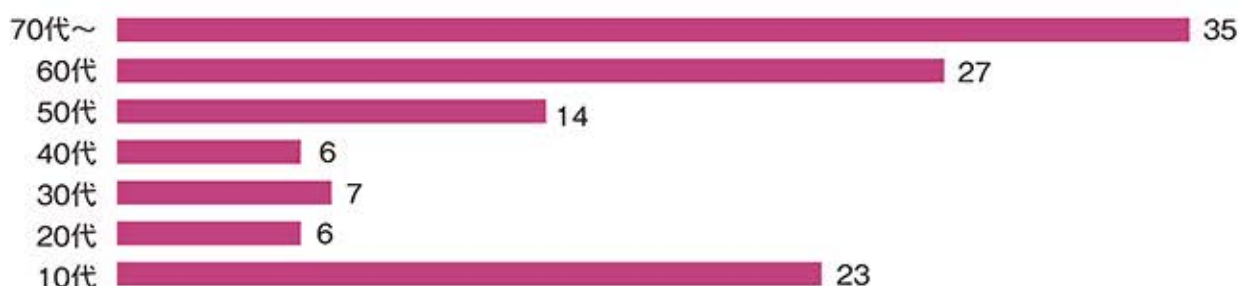
ぶどうの絞り機

麻績村議会・議員に対するアンケート調査の結果報告

今回麻績村議会では、議員のなり手不足等の現状に鑑み、村民の皆様からご意見・ご提案をお寄せいただきました。アンケート用紙68通、インターネット51通という多数のご回答をいただき、誠にありがとうございました。この結果を参考に、今後の議会運営・なり手不足対策等に役立てて行きたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

(下記に各設問の回答数を掲載しました。分析結果等につきましては後日HPにて公開する予定です)

あなたの年齢は？



問1 村の政策に関心はありますか？

非常にある 41 35%	少しある 47 40.2%	ほとんどない 14 12%	まったくない 15 12.8%
--------------------	---------------------	---------------------	-----------------------

問2 村議会のユーチューブ動画を見たことがありますか？

見たことがある 41 31.6%	見たことがない 80 68.4%
------------------------	------------------------

問3 村民の関心を高めるために村や議会の実施すべきことは？ (複数回答)



問4 議員は、選挙によって選ばれた住民代表として、村の意思決定する役割、村政チェックの役割などを有し、議会での予算案、条例案などの議決や議案提出、委員会での調査・審査などの活動をしていますが、知っていますか？

よく知っている 26 22.2%	だいたい知っている 23 45.3%	あまり知らない 23 18.8%	まったく知らない 16 13.7%
---------------------	-----------------------	---------------------	----------------------

問5 村議会の開催時期を知っていますか？

よく知っている 31 26.7%	だいたい知っている 30 25.9%	あまり知らない 28 24.2%	まったく知らない 16 23.2%
---------------------	-----------------------	---------------------	----------------------

問6 あなたは今後村の議員に立候補する可能性はありますか？

検討中 9 7.9%	ない 101 88.6%
---------------	-----------------

ある 4
3.5%

問7 問6で「検討中・ない」と答えられた方のみお答えください。
あなたが村の議員として活動するための障害とは？ (複数回答)

議員報酬が少ない	36
兼業時の負担	27
公的役割が多い負担	27
高齢・病気のため	21
若年・経験不足のため	19
家族の育児・介護のため	18
地方自治法の兼業禁止	14
政策や議員活動を知らない	14
地域の課題が分からない	10
地域とのつながりがない	8
住民を代表するような仕事をしたくない	7
その他(詳細はHPで後日公開予定)	5

問8 村民の中で、議員候補として推薦したい方は？

いる 43 38.4%	いない 69 61.6%
----------------	-----------------

一 般 質 問

質問事項

清水 清

- 新年度予算について
- 公的施設の指定管理について
- 聖高原駅前整備について

飯森 茂孝

- 麻績村農産物直売所について
- 空き家対策について
- 脱炭素対策について

塚原 利彦

- 県の子ども子育て事業について
- 信濃観月苑について
- 村政における現状認識と今後に向けた方針について

宮下 朗

- 麻績村子ども・子育て支援事業計画について
- 観光PRについて
- 公共施設の防犯対策について

飯森 寛志

- 学校、保育園の給食について
- B類ワクチン接種について

宮川 秀俊

- 新年度予算の具体的な重点施策について
- 高齢者世帯の防犯対策について
- 職員の採用計画について
- JR聖高原駅について
- 敬老会のあり方について

聖高原駅前整備について

麻績村にふさわしいと思える 駅前整備になるよう努力する



清水 清議員

問 住民の関心・期待度の高い、麻績村の玄関口の整備に動き出した。村長として具体的にどの様な考えか。

答 村の玄関口としてふさわしい駅前、観光客の皆さんが印象に残るような駅前、また、現在朝夕の送迎の車が大変混雑する状況を見ると安全性に課題があり、整備を考えている。

問 スケジュール感について尋ねる。駅前整備研究検討委員会が立ち上がったが、委員構成は何か。

答 構成委員は、地元区・議会・経済会・住民の代表者で現在10名で2月28日に第1回目の委員会を開催した。

問 委員選出には若い世代・女性の感性を大事にしてほしいと思うが

答 女性が3名の方に委員になって頂いているし、組織代表者以外は、子育て中の次世代を担う方に参画して頂いている。

問 街づくりを得意としているコンサルタントの活用は考えは

答 可視化にむけ専門分野の方の力を活用していく。

問 子供議会からも提案もあったが、村民を始め一般の方からの意見募集の考えは。

答 委員の中からも、同様な意見もある。パブリックコメント等考えていく。

問 今後の整備見通しは。

答 予定としては令和7年度に検討委員会から答申を受け、令和8年度に、JR・県・地権者などと協議し、国等に事業申請、令和9年、10年度で事業実施ができればと考えている。委員等からの答申を踏まえ、麻績村にふさわしいと思える駅前となるよう努力する。

農産物直売所の支援について

新たな指定管理者に できる範囲のサポートを考えている



飯森 茂孝 議員

問 麻績村の農産物直売所を、今後どのように支援していくのか。

答 農産物直売所については、地域農業の振興と村のPRにつながる施設と考えている。麻績村の基幹産業が農業であることから、より多くの販売先の確保が求められ、地域農業の振興や生産者の経営に必要であると考えている。直売所の運営管理については、新たな指定管理者が決まれば、方針を決めて効率運営に臨んでいくと思っており、様々な申請や資格等の整備をして、より多くの商品を扱える体制の中で、しっかりと運営がなされると考えている。村としても支援員とか地域おこし協力隊の皆さん方



再オープンが待たれる
農産物直売所

等々を活用する中で、できる範囲でのサポートを考えている。

問 この直売所においては、観光案内所としての役目もあるが、今後はどのように考えているのか。

答 この直売所においては、観光案内所という部分もあり、村外からのお客さんも多くなると考えている。聖高原等の観光地や、歴史、文化のある重要文化財等の施設もあるので、お客さんに案内をするという対応を取ることになる。観光パンフレット等を置く中で、村外から来たお客さんにサービスの 일환として実施するという対応を考えている。

県の子ども・子育て事業の 交付金の活用策は

新年度から 「おたふく風邪予防接種」費用に補助



塚原 利彦 議員

問 県で令和6年度から「子ども・子育て応援市町村交付金」という制度が始めたが、どんな内容か。また当村として県と協力して取り組み計画はあるか。

答 この交付金は、村が独自に行う子育て家庭への負担軽減策に対する県の補助事業という事で、今年度（令和6年度）は県へ申請は行っていないが、令和7年度の新事業として、任意予防接種である「おたふく風邪ワクチン接種」費用への補助を計画している。

問 この交付金事業は既存の事業の拡大・充実に対象とし、また当初予算でなく、年度途中からでも可能だと聞いたがその点は。

答 制度としてはそう

なっているが、令和6年度の予算では、現状の子育て支援事業の拡大等は見込んでいなかったで、県への申請はしていない。

問 この県の交付金の対象は、一つの事業だけなのか、複数の事業も可能なのか。

答 県の表明からすると、幾つかの事業を申請することは可能かと思われるが、村としては現在のところ、「おたふく風邪の予防接種」に関する補助事業を、まず始めたい。

問 令和7年度からの「おたふく風邪ワクチン接種」だが、これを行う事とした根拠は。

答 利用者、村民の皆さんの要望等を伺うと共に、おたふく風邪自体が、神経の合併症やそれに付随した感染症の重篤化の危険性もある。また、このワクチン接種は現在のところ定期接種化されていないという事もあり、この補助事業を活用する方向で予算化した。

子ども・子育て支援事業の今後は

利用者のニーズに合わせた支援を行う

宮下 朗 議員



問 平成27年度に策定された、麻績村子ども・子育て支援事業計画が、今回第三期をむかえる。改定にあたっての課題は。

答 一つ目は、各種子ども・子育てに関する相談窓口の明確化及び子育て担当部局を周知していくこと、二つ目として、多様化する保育ニーズについて、個別のケースから得られた経験を制度化し、対応していくこと、三つ目として、教育に付随する地理的不利を解消することである。

うに考えるか。

答 ファミリーサポート事業については、保護者の用事や兄弟の行事等で子供を預けた希望があることが調査から分かっているが、預かる側の確保に課題があるため、実施が難しい。病児・病後児の保育については、有資格者の確保などの点から、安定的な事業実施は難しい状況になっている。

問 昨年度から設置されている「こども家庭センター」だが、十分に機能していると思えない。保護者の利用も多い「ひだまり広場」をセンターにする考えはないか。

答 新年度から妊産婦や子育て世帯の相談に応じ、窓口を一本化し、相談を受けた内容については、関係機関と情報を共有しながら支援体制を順次整えていくよう今考えている。母子保健事業等については難しい部分もあるが、保健師等とも連携をとり窓口の一本化に努めたい。

給食材料の地産地消による効果は

提供農家との交流事業により、
子供たちの食べ残し、好き嫌いが減った

飯森 寛志 議員



問 昨今の各メーカー資材値上がりにより、村の対策、対応はしているか。

答 1食当たりの単価は上がっている。保育園や学校では、栄養士を中心に、献立のメニュー工夫対策している。令和6年度は、1食当たりの単価、当初予算では値上げをしていないが、令和7年度に向けて、保育園は50円、小学校では60円、中学校では70円と1食当たり値上げを考えている。

問 値上げに対して、期の途中で上がった部分は食料等の変更や、業者との折衝は。

答 業者との折衝は、できる範囲でということだが現実的。令和6年度も補正計上し対応している。

問 無償化と無償化でないところの相反する動きに対して、村として

での考えは。

答 多くの校数の中において、全体的に大変大きな金額になる。市等は子育て支援のいろいろな補助事業を実施しており、市と町村で付くところが違うと思っている。麻績村においては早い時期から無償化を実施している。

問 財源はどのように捻出しているのか。

答 国や県に先んじて村単独で行っている。財源は一般財源を使用している。

問 保育園の給食では、主食は各園児が家から持ってきているなぜか。

答 これには保育側の狙いで、朝、家庭でご飯を炊くことにより、しっかりと朝食を取ってきてもらう狙いも含めた取組である。これは、ほかの市町村でも見られる傾向で、今後も継続したい取組である。子供に持たせるご飯の量など、親御さんも子供の成長を願ってご飯を詰めることにより、育児への携わり感も生まれ、親子の成長につながるものと期待している。

高齢者世帯の防犯対策について

緊急通報装置等設置事業補助金がある



宮川 秀俊 議員

問 昨今、首都圏のみならず、県内においても凶悪な強盗事件が発生している。また、近年は悪質な業者による訪問販売や詐欺事件なども頻発している状況となっている。行政として見守り体制についてどのように考えているか。

答 県内でも電話や訪問による詐欺等の犯罪に加えて、生命に危険を及ぼすような強盗事件が起きており、大変懸念しているところだ。村としては民生委員を中心として、担当地区を訪問している。また、ヘルパーを利用されている場合でも、心配されるような事例があった時には、民生委員定例会において情報共有し、把握に努めている。また、役場へ直接寄せ

られる不審な情報があった場合には、警察などの関係機関と協力し、被害が未然に防げるよう取り組んでいる。
問 高齢者や手足が不自由な方にとっては、緊急通報するにも困難が予想される。このような場合、民間事業者と連携した見守りサービスが重要と考えるが、ホームセキュリティ設置について補助の考えは。

答 現在、村の補助事業としては、緊急通報装置等設置事業補助金というものがある。これは65歳以上の援護を要する独り暮らしの高齢者等が、緊急通報装置を設置する経費の一部を補助するもので、補助率は設置費用の8割以内、限度額は5万円となっている。また、年間利用料の3分の2で2万円の限度額となっている。独居、老老世帯での心配事の相談等があれば、見守りの一助として、案内を考えている。



完成間近の明治町地区集合住宅



番場第一配水池が完成



建設中の福祉施設

皆様の声をお聞かせください

議会では村内3ヶ所に皆様の声をお聞きする投書箱を設置しております。議会に対するご意見、ご要望等をお聞かせください。また、村政へのご意見、ご要望などにつきましては、議会より村理事者や担当へ報告をさせていただいております。

なお、設置場所は麻績村役場、村民ホール、麻績村地域交流センター、宮本の福祉センターとなっております。



定例議会はユーチューブによる一般質問と村内視察等の動画を公開しています。ぜひご覧いただきご意見ご感想をお寄せください。

一般質問



議会チャンネル



麻績村公式HPの議会のページからもご覧いただけます。

【議案等の審議結果】

*案件名称のうち、「麻績村」は省略します。

案件 種別	議案 番号	名 称	議員名と賛否						
			飯森 茂孝	塚原 利彦	宮下 朗	茂木 泰男	飯森 寛志	宮川 秀俊	清水 清
議案	議案1号	デマンドバスの運行に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案2号	明治町地区集合住宅管理条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案3号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案4号	附属機関に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案5号	特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案6号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案7号	職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案8号	村営バス設置条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案9号	国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案10号	若者定住促進住宅管理条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案11号	非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案12号	消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案13号	農産物直売施設・観光案内所の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案14号	令和6年度 明治町地区集合住宅整備事業請負契約の変更契約について	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案15号	令和7年度 一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案16号	令和7年度 国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案17号	令和7年度 聖高原別荘地地上権分譲事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案18号	令和7年度 介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案19号	令和7年度 後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案20号	令和7年度 簡易水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案21号	令和7年度 下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案22号	令和6年度 一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案23号	令和6年度 国民健康保険特別会補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案24号	令和6年度 聖高原別荘地地上権分譲事業特別会補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案25号	令和6年度 簡易水道事業会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案26号	令和6年度 下水道事業会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案27号	令和6年度 介護保険特別会補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案28号	令和6年度 後期高齢者医療特別会補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○
諮問	諮問1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○
発議	発議1号	福祉医療給付制度を国の制度として確立すること、医療費助成に係る国民健康保険の国庫負担軽減調整をすべて廃止することを求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○
発議	発議2号	持続可能な学校の実現を目指す意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○
発議	発議3号	議会議員の派遣	○	○	○	○	○	○	○

私たちはこんな活動をしています

2月

- 松本広域消防局通信指令システム視察

- 松本広域連合議会全員協議会

- 松本広域連合議会定例会

- 安曇野・松筑広域環境施設組合議会定例会

- 介護保険運営協議会

- 国保運営協議会

- 松塩筑木曾老人福祉施設組合定例会

- 長野県町村議会議長会定期総会

- 議会定例連絡会

- 例月出納検査

- 北部3か村議会議員懇談会

- あづみのランド大規模改修工事落成式

- 穂高広域施設組合議会定例会

- 農業再生協議会総会

- 聖高原駅前整備研究検討委員会

- 議会定例会

- 議会全員協議会

- 社会福祉協議会理事会

- 子ども・子育て会議

- 例月出納検査

3月

4月

- 第1回臨時議会

- 東筑摩郡議会議長会

- 社会福祉協議会

- 福祉施設研究検討委員会

- 社会福祉協議会評議員会

- 議会だより編集委員会

- 議会定例連絡会

- 例月出納検査

- 聖高原観光協会総会

編集委員

飯森 寛志
宮川 秀俊
清水 清治
峯村 賢治

飯森茂孝議員の
ご逝去を悼みます
去る令和7年3月29日
に、飯森茂孝議員が逝去
されました。
ここに生前のご活躍に
感謝し、謹んでご冥福を
お祈りします。
(議会議員一同)